



第97回 市民雑学講座 報告

(4月8日サンパルネコンベンションホール)

講師 早稲田大学人間科学部
鈴木秀治名誉教授(昭45年卒)

ヘルシーエイジングー若さを保つには (難しかった・為になった・実技を詳細に聞きたい)

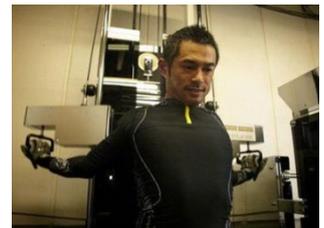
初期に負荷をかける初動負荷理論。言葉は簡単だが、まず聞きなれない言葉がとびこんできました。しかし、大リーガーのイチロー(写真参照)、前田健太、先生の愛弟子でもある青木宣親、フィギュアスケートの羽生結弦選手などの多くのスポーツ選手が実践しています。特に、イチロー選手は、従来の筋肉トレーニングでは、ただ単に筋肉が硬くなるだけで、逆に動きを制約し、怪我をし易くなる等好ましくないことを実感し、先生の愛弟子でトレーナーの小山裕史さんの指導を受けて、大リーガーとして良い成績に結びつけることができたそうです。

写真を見ると一見筋トレのように見えますが、初動負荷理論では、筋肉と神経反射が本来持つ【弛緩ー伸長ー短縮】という自然のリズムを呼び起こしてくれるのです。このリズムを繰り返してストレッチを行うことが筋トレと違うのではないかと思います。多くの運動がこのリズムの繰り返しでなっているとのことです。

最初は難しそうと思っていた参加者が、写真に見られるように段々笑顔が溢れるようになってきました。特に、初動負荷理論を実践に導く、太極拳や気功の話では最高潮に達しました。一時期研究者の端くれにいた私としても、結果だけでなくその結果をもたらす理論を説明し、実証することが重要であることは理解できます。次回は、より身近な私達が簡単にできるストレッチを聞きたいと思います。

雨が降りそうな空模様にも拘わらず、来場者は、121(会員：36、一般：85)名と最近の雑学講座と比較すると今回は会員の参加人数が多かったです。来場者の中には朝日新聞記事を持参した都内荻窪在住の方、講演後質問者の一人は昭島市在住(写真参照)の方と遠距離からの参加者も居られました。これも教授の演題「ヘルシーエイジング、若さを保つには」が磁石のように引き寄せた結果でしょう。

(富澤 文雄 記 赤荻 洋一 写真)



会員及びご家族出席者 (敬称略) 36名

青山 稔、赤荻洋一、伊井純太、市川彰彦、伊吹史郎、江藤昌明、大内一男、大森平八郎、岡田一郎、風間和夫、加藤正俊、鴨田仁、倉田哲也、小菅宏、小林俊治・同夫人、崎山裕子、清水 聡、高橋鶴次郎、高橋正夫、滝川桜子、滝来京子、太刀岡貴司、當間昭治・同夫人、富澤文雄、南湖修一、野中昭夫、野村茂樹、福田昇七、町田和夫、三宅良太、山本岩男、吉田劬文、吉田 勝、黒田祐司

ホームページリニューアル中

現ホームページは昨年3月東村山稲門会3代目のホームページとして誕生しました。Web制作の専門的な知識が無くても更新作業が出来るようにWord Press というオープンソースのソフトウェアを採用し、皆で協力しながら運営しております。

この度、作成後一年を経過し古くなった記事内容を見直すにあたり、より見やすく、親しみやすいホームページになるよう改善作業も併せて実施することになりました。

まず、ご意見を伺うべく役員をはじめ40数名の方にアンケート調査を実施し、14名の方から93項目にのぼるご指摘、ご意見、ご要望を頂きました。それを阿部、黒田、小菅、藤井、山本の各氏および大内により昔懐かしいKJ法を使い、改善に当たっての方向性を探りました。その結果改善コンセプトとして ①ネット媒体の特徴である速報性を活かす。

②カラー写真、イラスト等のヴィジュアルを多用しリアルで臨場感溢れる情報発信に心掛ける。としました。

トップページのメインメニューを1つ増やし7分割とし、アイテムを「Home」「東村山稲門会とは」「カレンダー」「同好会」「市民雑学講座」「お問い合わせ」「入会案内」としました。一番目立つトップページのスライド写真には直近のイベント案内を優先的に掲載し、次に目立つスライド写真下の3枠について、会の概要を掴める「東村山稲門会とは」文化向上に寄与しようとする会の志の具体化「市民雑学講座」会の自慢「ニュース」を選択しました。

また東村山稲門会のイベント、同好会予定等全てのスケジュールが把握出来る使い勝手の良いGoogleカレンダー、市民雑学講座説明ページから関連ページへの遷移機能、読み手の好みによりフォントサイズを変更出来るボタン、最新のお知らせが一目でわかる「NEW」のアイコン等便利な機能を追加しました。更に3人の「お友達」が居れば世界に繋がると言われるFacebookを活用して、若手会員の確保をしようと東村山稲門会Facebookを立ち上げるべく準備をしています。

ホームページの魅力は新鮮な情報が満ち溢れている事です。同好会の皆様におかれましては、ご自分の同好会担当のホームページマネジメントスタッフ（以下HPMSと表記）を確認し、連絡の上独自の情報発信に務め、会の活性化にお役立てください。IT全盛の時代ホームページは当会にとり東村山稲門会ニュースと同様重要な役割を担っています。インターネット、SNS等に興味をお持ちの方は是非HPMSにご参加くださり、ホームページの維持管理にご協力くださいますようお願いいたします。なお、現時点のHPMSメンバーと担当同好会は下表のとおりです。宜しく願いいたします。

(大内 一男 記)

公開責任者 大内 一男

スタッフ名	担当同好会等
小菅 宏 (リーダー)	パソコン同好会、囲碁同好会、女子会、園芸の会
山本 岩男	グローバルサロン英語の会、音楽同好会、カラオケ同好会、早稲田大学関係
吉田 勝	旅行同好会、ゴルフ同好会、書道同好会
阿部 茂	郷土史の会、ウォーキングの会、麻雀同好会
黒田 祐司	俳句同好会、テニス同好会
富澤 文雄	早稲田スポーツを応援する会
藤井 省	スタッフの補助および技術援助

会からのお知らせ

○平成29年6月定例役員会

日時 平成29年6月10日(土) 13:00~14:30
 場所 サンパルネコンベンションホール
 (15:30から雑学講座が有ります)

○他稲門会関係 東大和稲門会総会

日時 平成29年5月28日(日) 13:00~17:00
 場所 ビックボックス東大和

○早稲田アリーナ募金団体申込(個別方式)のご案内

4月6日に寄付申込書 団体申込用(個別方式)を総長室社会連携課(募金担当)に提出いたしました。早稲田アリーナ募金は、戸山キャンパス内にあった記念会堂の建て替えに伴う支援募金です。5月号のニュースに大学からの趣意書と振込用紙を同封致しますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

(次ページに続く)

(続き)

○平成29年度支部役員交代のお知らせ

西東京稲門会と小平稲門会が、平成29年度東京三多摩支部の主幹稲門会として役員を務めることになりました。

支部長 古賀 良郎 (西東京稲門会) 副支部長 栗原 政博 (小平稲門会)
事務局長 緒方 章 (西東京稲門会)



4月・5月・6月生まれ合同お誕生会のお知らせ

日時 : 6月10日(土) 18時~20時
場所 : 「丸藤」久米川駅南口徒歩1分 TEL 042-395-5646
会費 : 3,500円 担当幹事 紅松容子 TEL 042-393-6924

4月、5月、6月生まれの方はこのお誕生会へ是非ご出席下さい。お誕生月該当者の方は、ニュースと一緒にお届けしたハガキでお返事を宜しく願いいたします(〆切5月25日)。

今回は開始時間が遅くなっていますのでご注意ください。

また該当月でない方でお祝いなさって下さる方々の参加も歓迎いたします。

4月お誕生の方々 (22名) (以下敬称略)

石井久長、小山友希、金城寛文、川口雅史、小菅宏、重久和彦、高橋文子、滝川正義、武井勇治、土橋雄次、當間昭治、富澤文雄、富田昌樹、成田延雄、羽倉明彦、松澤宏、森川節子、森田剛、八木勝利、山本岩男、吉澤勇、吉高太郎

5月お誕生の方々 (14名)

青木淳、青柳真一、赤荻洋一、相馬信一、滝川桜子、仲 滋、松澤徹、比留間光信、深瀬聡、森川進、森本吏、守屋幸一郎、湯ノ口弘和、吉田勝

6月お誕生の方々 (17名)

伊川浩生、市川彰彦、井原徹、上素子、大内一男、風間和夫、加藤正俊、北原啓行、塩田典男、重原真知子、田口政澄、津野慶浩、當麻光子、野村茂樹、安田忠治、山口洋司、吉本正典

「本庄~早稲田100キロハイク」参加1450名の母校後輩に完歩激励の応援をしましょう。

100キロハイク準備委員会 岡田一郎

早稲田大学の3大イベントの一つが「本庄~早稲田100キロハイク」です。今年には1450人の早稲田の学生、OB等が参加予定で、開催55回の記念イベントとして成功裏に収めたいと主催の早稲田精神昂揚会も全員が張り切って準備中です。2日目の正午近くに市内の多摩湖町から多摩湖自転車道、八坂駅前、野口橋交差点、小平霊園に至る市内の約5Kmを歩いて通過します。

昨年に引き続き多摩湖自転車道の一角で「東村山稲門会100キロハイク応援ブース」を設けて、既に70Km強を歩き続けた疲労困憊の学生たちの完歩激励の応援と交流に皆様の参加をお待ちいたします。

応援日時 平成29年5月21日(日) 11:30 ~ 14:00

ご都合のつく時間にお出向ください。昨年は応援ブースに到着の一番手は正午でした。

応援場所 多摩湖自転車道(都立狭山・境緑道、東村山西高等学校の北側)の新青梅街道・美住陸橋下(陸橋下なので、雨天時でも応援ができる場所です)

応援・交流活動

① 「早稲田大学校友会 東村山稲門会」のぼり旗、小旗等による完歩激励の応援

② 先着850人に「東村山稲門会名入り」の饅頭、塩飴等の配布による交流

饅頭および塩飴は稲門会会員のワンコイン募金による寄付にて賄っております。

問合せ先 定期事業委員 岡田一郎 (電話 042-399-3232)

開催当日は(携帯 080-1078-4641) まで



第98回市民雑学講座のご案内

演題：文学との出会い 森鷗外・谷崎潤一郎を中心に

講師：早稲田大学教育学部 千葉 俊二教授

日時：6月10日（土曜日） 15：30～17：30（開場15：00）

会場：東村山駅西口ワンズタワー2階

サンパルネ・コンベンションホール

千葉教授の主な略歴

宮城県生まれ、横浜で育つ。1972年早稲田大学第一文学部人文専攻卒業、同大学院文学研究科日本文学専攻博士課程を中退。山梨英和短期大学助教授をへて、早稲田大学教授。主として谷崎潤一郎を研究。1982年、『鑑賞日本現代文学谷崎潤一郎』を編集し、『春琴抄』の「佐助犯人説」を支持したことから、論争が起きた。

千葉教授は谷崎潤一郎、森鷗外などを中心に明治、大正、昭和期の近代小説研究をしており、中央公論新社から2015年5月から刊行が開始された『決定版 谷崎潤一郎全集』全26巻の編集委員も務めている。

なお芥川賞作家の綿矢りさ、お笑い芸人の小島よしお、漫画家水沢めぐみは早稲田大学で千葉ゼミに所属していた。

千葉教授の主な著書

『谷崎潤一郎 狐とマゾヒズム』小沢書店 1994 『エリスのえくぼ 森鷗外への試み』小沢書店 1997

『増補改訂版 谷崎先生の書簡 ある出版社社長への手紙を読む』（水上勉と共著）中央公論新社 2008

『物語の法則 岡本綺堂と谷崎潤一郎』青蛙房 2012 『物語のモラル 谷崎潤一郎・寺田寅彦など』青蛙房 2012

『谷崎潤一郎の恋文 松子・重子姉妹との書簡集』中央公論新社 2015

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。



テニス同好会

世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036

（副）：吉田 劭文 TEL 042-397-3293

4月12日が雨天中止となった上に、活動日が月末に偏っているため、報告できる活動は2件です。

①4月21日（金）柳泉園テニスコート-D面（9時～13時）

久しぶりのクレーコート。ボレーの基本を集中して練習。4人が揃ってから試合開始。2日後に西東京稲門会様との懇親テニス会が迫り、熱が入った試合となりました。一人が途中退場した為、隣のコートでプレーしている田島さんの知人に声を掛け、応援を頼みました。加わって頂いた方は大変上手で、ストロークやサーブのスピードがプロ並み、とても歯がたちませんでした。胸を借りて学ぶ事が多くありました。

西東京稲門会と交流会開催

参加者（敬称略）4名：田島、當間、野村（茂）、山口（修）

②4月23日（日）西東京市東町テニスコート（9時～13時）

昨年度の「東村山稲門会創立20周年」記念事業に際し、本会では近隣稲門会との懇親テニスを実施することを計画し、西東京稲門会様との懇親テニス会を2回開催してきました。この「交流戦」を通じ、相手チームのレベルの高さを実感し、我々のレベルアップの必要性を痛感した経緯があります。これが刺激となり、例会開催日を大幅に増やすと共に、新メンバーの獲得に努めるなどの対応を取ってきました。第3回目の今回は、西東京市保谷駅近くの「東町テニスコート」へ出向いて実施しました。9時から11時までは1面で練習を交えて試合をし、11時からは2面を利用して、相手チーム5名、当会4名の総勢9名で、ダブルスの総当たり戦を行いました。一人が7試合ほどこなしましたが、2面使用すると、9名ではなかなか休み時間が取れず、当方にとっては、チョットきつい親善試合でありました。西東京稲門会の金子様は80歳を超えられても、まだまだ前後左右に機敏に動けるスーパープレーヤーで、所々でナイスショットを決めておりました。我々は、スタミナ面でも劣っていたといえます。今回も、西東京稲門会様のレベルの高さに首を垂れ、降参して帰ってまいりました。とは言え、非公式ながら、優勝は当会の野村世話人に輝きました。本交流会をプロモートされた西東京稲門会の安田様を始めとし、暖かく迎え入れて下さった皆様方には心より御礼申し上げます。

参加者（敬称略）5名：黒田、田島、野村（茂）、山口、吉田（劭）

早稲田スポーツを応援する会

世話人：富澤 文雄 TEL 080-5086-8461 大内 一男 TEL 090-4836-5886
小亀 輝雄 TEL 042-394-6951

早慶レガッタ 4月16日(日)の報告

当日は、風もなく天気も良い絶好のレガッタ日和であった。従って、昨年沈没、一昨年の失格と二年連続して不完全燃焼のまま敗北の雪辱を晴らすべき絶好のチャンスであった。レースは、当初遅れを取ったが、追いつき、その後終始リードを保ち、最後は1.81秒(約0.6挺身)差で勝利を収めることができた。早慶レガッタは、厳密に言えば、対抗エイト、第二エイト及び女子対抗エイトを指すが、すべて勝利し、その他でも6レース中4勝を収めることができた。ゴールである桜橋の台東区側河岸には、特別応援席が設けられ、本会員も参加して応援合戦が行われていた。私は、体調不調につき応援席に入れなかったが、桜橋と桜橋から下流の両河岸の多くの早慶OBの人達と共に熱い応援を送ってきた。終了後は、西東京稲門会様と合同で勝利の美酒に酔いました。

参加者 (敬称略) 5名：伊吹、青山、小亀、大内、富澤

2017年春季野球早慶戦 5月27日(土)へのお誘い

法政に連勝し、今春季戦も1年ぶり優勝を目指して幸先よくスタートしました。特に野手陣には有望な新人が多いと聞いています。伝統ある早慶戦に家族で応援に来ませんか。特に小中学生のお孫さんに早稲田の魅力を提供し、後輩を輩出させませんか。

集合時間	12:00	集合場所	第6番ゲート入口	観戦料	1,500円(大人、小人), 15歳以下には応援グッズあり
雨天中止	問合せは当日午前7時より世話人まで	観戦場所	バックネット裏	懇親会有	於 新宿「うおや一丁」西東京稲門会様と合同、予算3千円~4千円
		申込期限	5月20日(土)		懇親会参加の有無も合わせて上記世話人まで (富澤 文雄 記)

園芸の会

世話人：當間 昭治 TEL 042-391-6023

世話人が交代しての第1回の会を、世話人宅で4月13日午後2時から実施しました。昨年11月19日総会開催時にお配りした5種の苗(パンジー・ビオラ・コデジャ・金魚草・千鳥草)を持ち寄り、合わせて有志の育てている「さくら草」の鑑賞会として企画しました。今が盛りのパンジー・ビオラは見事に花開き、コデジャ等はこれから咲くのが楽しみな様子です。毎年この時期にさくら草の鑑賞会を行っていますが、年々開花が難しくなり、今年も藤澤さんの6鉢以外は花芽のつかない状況でした。参加した方々から、この会に対する思いを語ってもらいましたが、会の創設者の三宅さんからは、当時のご苦労話もお話いただき、長い歴史を感じました。次回の開催は春蒔き苗の交換会です。手ぶらの参加も可ですので、新しい仲間をお待ちしております。

参加者 (敬称略) 12名：石塚、木谷夫人、倉田、同夫人、小菅、同夫人、土橋
當間、同夫人、福田(昇)、藤澤、三宅

日時：5月25日(木) 14:00~16:00
場所：當間 昭治宅 久米川町3-14-4 (府中街道久米川辻南へ100M)
・駐車場あり、雨天決行



音楽同好会

世話人：市川 彰彦 TEL 042-308-8181
高橋 文子 TEL 042-449-5018

<5月の例会のお知らせ>

日時：5月30日(火)13:30~
場所：恩多ふれあいセンター集会室

ペギー葉山さんの代表曲も

日本の歌では、初夏と雨の季節を描いた歌を取り上げます。また、ペギー葉山さんの代表曲や海外の曲等を予定しています。声を出して歌うと、心身に様々な効果が期待できます。童謡や唱歌が、回想法という分野で注目されているのもこのためだそうです。当同好会はこの5月に10周年を迎えますが、これからも楽しく歌っていきましょう。なお、前回のニュースでご紹介した二胡の演奏者は、萩山町在住の高橋英雄夫人でした。お詫びして訂正いたします。

グローバルサロン英語の会

世話人 滝川 正義 TEL 042-394-8187
小亀 輝雄、黒田 祐司、山本 岩男

4月12日(水) 市民センター会議室で、第35回の会を開催致しました。

1. **Listening** Voice of America の教材を使用しました。担当 山本(岩)

Britain Officially Starts Withdrawal from European Union

英文を見ながら、ゆっくり読まれている英語を聞き、英文解釈をしました。

2. **Singing** 担当 高橋(文)、滝川

① Love is a many splendored thing : 慕情 / Nat King Cole

② Around the World : 80日間世界一周 / Nat King Cole

3. **Guest Speaker** 大森 平八郎氏 演題 「書を楽しむ」

大森さんは、小学生の時、先生から「字は丁寧に、大切に」と言われました。以来今日まで、書道の学習を続けてきました。最初は弟の友達の父親が書道の先生であったので教えてもらい、大学1年から本格的に先生について習いながら、日展にも作品を出品しました。現在、清真会稲門支部長・師範会会長の職務につき、小学校でも教えています。書道を上達するには「手本を見て練習する、先生につく、毎日練習する」ことが大切だそうです。

4. **US Season Event (米国歳時記) 4月 復活祭** 担当 黒田

クリスチャンにとってEaster(復活祭)は重要なお祭りです。教会の教義により異なりますが、3月の春分の日頃に行われます。人々は、卵ころがしをして遊び、十字型の型を押したパンを調理し食べます。

この吉日に結婚式をする人も多い。起源はユダヤ教以前の自然の再生に由来しているそうです。

参加者(敬称略) 11名: 守屋、滝川(桜)、岡田、赤荻夫人、大森、重原、吉澤(勇)、高橋(文)、滝川(正)、黒田、山本(岩)

次回は、平成29年5月10日(水) 市民センター2階 14:00~16:30で開催します。

*ゲストスピーカーは、滝来 洋二氏です。演題 「まだ良き時代のシリア滞在記」



パソコン同好会

世話人 : 小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇七 TEL 090-9374-8944

Aクラス 自分の好きな文字のレイアウトとイラスト・写真を組み込んだ名刺が出来上がりました。それぞれの名刺を交換しました。

Bクラス ○お困りごと相談: 様々なお困りごとを一緒に解決しました。下記は一例です。

- ・受信メールが文字化けして読めない。⇒文字コードを変更して解決
- ・パソコンの画面を写真で撮るようにコピーする方法
- ・WEB上のデータを利用する方法。印刷する。ワードに貼りつける。
- ・添付ファイルが大きすぎて開けない。(届いていない)

○ 新しいテーマ案

- ・クラウドサービスの利用 メリット デメリット (注意点)
- ・Googleサービスの活用
- ・データのバックアップ (自動バックアップ、手動バックアップ)
- ・フォトブックの作成
- ・名刺の作成

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方、見学大歓迎です。

参加者(敬称略) 下記の他にシルバー人材センターの講師2名がおります。

4月 2日(日) **Aクラス**: 三宅、森本、一色、月森夫人、小菅夫人 **Bクラス**: 當間、藤井、赤荻、高橋、小亀、小菅(講師)

4月 15日(土) **Aクラス**: 三宅、森本、月森夫人、小菅夫人 **Bクラス** 山本(岩)、福田(昇)、藤井、小菅(講師)

カラオケ同好会

世話人: 南湖 修一 TEL 042-390-2287

4月8日(土)、午後7時から久米川「カラオケ家」にて、4月の例会を開きました。久しぶりに参加の小松原さん、井垣さん、南湖の3名で2時間歌い楽しみました。

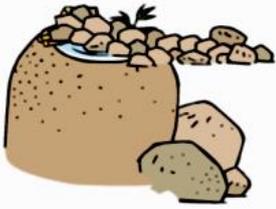
*今後の予定は次の通りです。いずれも久米川駅南口踏切横のビル4階にある「カラオケ家」で行います。

- ・5月13日(土) : 午後7時より
- ・6月はお休みとします。
- ・7月 8日(土) : 午後7時より



俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣和太 04-2924-2934



第91回「稲酔」俳句会は、4月15日(土曜)14:00~久米川駅傍「丸藤」2階で開催いたしました。

東京の気温が5日連続25℃を超えるという、「うららか」を通り越す暑さの中でしたが、定刻には栗島三郎、井垣稲雀、出田麦穂、風間青葉、菊田一平、黒田柿黒、小亀稲生、高部糸行、山下波雲、の9名が勢揃い。

投句参加の、波多野敏治、八木竜湖、山口泰山の3名と合わせ12名、兼題「うららか」17句を含む合計60句の正に満開花盛りの句会となりました。

3時間に及ぶ俳句の勉強会は、何にもましての「脳トレ」であると言えます。引き続いての会食、語らいの場も心が解放され、愉快的春の宴となりました。

12名が5句ずつ選ぶ互選の結果、最高点句には
道の辺の雑草もまた春の主 稲雀
が選ばれました。

第92回「稲酔」俳句会は6月17日(土)14:00~ 「丸藤」2階で開催いたします。
兼題は「祭」(夏祭、祭笛、祭太鼓、山車、神輿、宵祭、etc)です。

(稲雀記)

ウォーキングの会

目黒不動 周辺散策

世話人：高橋 正夫

TEL 090-8588-2904



かつて江戸庶民の行楽地として賑わったという目黒不動を訪れます。JR 目黒駅から大円寺一雅叙園一五百羅漢寺一青木昆陽の墓と巡り、目黒不動参拝のあと、大鳥神社経由で桜の季節で混雑した後の静かな目黒川遊歩道を散策してから、東横線・中目黒駅に出ます。歩行距離、約4.2キロの軽いウォーキングです。

日 時：5月28日(日) 午前9時東村山駅高田馬場方面行きホーム中程集合

(12分の電車に乗ります)

昼食は中目黒駅付近、または代官山駅付近の気のきいたレストランを物色中です。

*当日雨天の場合は中止しますが、一応午前7時までに高橋宛ご確認ください。



囲碁同好会

世話人：福田 晃

TEL 042-394-0593

高橋 鶴次郎

TEL 042-391-6318



34回大会 福田さん優勝!

平成29年4月15日(土)第34回東村山稲門会囲碁同好会の大会が、「東村山市民センター第6会議室」にて実施されました。幸いに、部員の皆様方の協力を得て、有段者と級位者の二組に分かれて、無事に実施することが出来ました。通常の例会とは違って、一局一局熱心に取組み、充実した一日でした。

有段者では福田が全勝で優勝。級位者では、中川さんと一色さんが2勝1敗の同率で、あみだくじの結果、一色さんが優勝。

参加者(敬称略)

- ・有段者 江藤、田代、高橋(鶴)、福田 晃
- ・級位者 中川、塩田、田島、一色

次回の例会：6月17日(土) 東村山市民センター
第6会議室 13:00~

書道同好会

世話人：大森 平八郎

TEL 042-391-0535



3月31日第8回

参加者7名(敬称略)

・赤荻夫人、崎山 高橋(文)、田代、三宅、大森夫妻
前回に引き続き“かな”の書き方を練習。漢字とは筆の運び方が違うことを確認。漢字の方が習い易いことを実感しました。次回は漢字の筆遣いの基礎となる「横画」「タテ画」「左右の払い」を半紙四文字で練習の予定です。皆、熱心に取組んでおり、あっという間に終了時間になっています。

- 開催日 毎月月末
但し、公民館は月曜日が休館の為、
月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間 午後3時40分~5時
- 開催場所 萩山公民館
住所 萩山町2-13-1

*第10回開催日 5月31日(水)

*第11回開催日 6月30日(金)

同好会等 短期予定表

同好会・行事	5月					6月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	28	日	9:00	東村山駅上りホーム		—	—	—	—		高橋(正)	042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		*	*	*	*		阿部	042-332-0298
テニス同好会	12	金	11:00~15:00	運動公園コートC		2	金	9:00~13:00	運動公園コートDC		野村(茂)	042-393-7036
	19	金	9:00~11:00	運動公園コートDE		14	水	13:00~15:00	運動公園コートE			
	24	水	13:00~15:00	運動公園コートD		16	金	9:00~13:00	運動公園コートC			
囲碁同好会	—	—	—	—		28	水	11:00~15:00	運動公園コートD		福田(晃)	042-394-0593
カラオケ同好会	13	土	19:00~	カラオケ家		17	土	13:00~	市民センター2階			
園芸の会	25	水	14:00~16:00	當間 昭治宅		—	—	—	—		南湖	042-390-2287
麻雀同好会	—	—	—	—		24	土	12:30~	サロン「園」		當間	042-391-6023
音楽同好会	30	火	13:30~15:30	思多ふれあいセンター		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
俳句同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		市川	042-308-8181
ゴルフ同好会	—	—	—	—		17	土	14:00~	「丸藤」2階		井垣	04-2924-2934
グローバルサロン 英語の会	10	水	14:00~16:30	市民センター2階		—	—	—	—		紅松	042-393-6924
女子会	31	水	9:50	西武線拜島駅改札口		14	水	14:00~16:30	市民センター2階		滝川(正)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	27	土	12:00	神宮球場	早慶戦	—	—	—	—		滝川(桜)	042-394-8187
書道同好会	31	水	15:40~17:00	萩山公民館		—	—	—	—		大内	042-393-6543
パソコン同好会	6	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	30	金	15:40~17:00	萩山公民館		大森	042-391-0535
	20	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	3	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
旅行会	16/17	火・水	8:00	東村山駅東口	安房小湊	17	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
雑学講座	—	—	—	—		10	土	15:30~17:30	サンバルネ		吉田(勝)	042-344-2978

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記



○今年の桜はいつまでも名残を惜しみ、入学式・入社式等、新しい一歩を踏み出した人々をお祝いしてくれた事でしょう。そしてあつという間に新緑の美しい季節を迎え、躑躅・花水木・藤と次々に色とりどりの花が咲き出し、私たちの目を楽しませてくれています。

○5月5日は「こどもの日」。風に泳ぐ鯉のぼりを見ると、どの子ども達も健やかに成長してほしいと願わずにはいられません。世界には戦火に巻き込まれ命を落とす子ども達・飢餓に苦しむ子ども達・貧困のために教育を受けられない子ども達等。この世に生を受けて誕生した子ども達が夢を叶えられる環境を調えなければとつくづく思います。

(滝来京子 記)

○次号の原稿締め切りは、5月20日(土)です。皆様の投稿お待ちしております。

送付先 山本 岩男 FAX:042-391-7976 E-mail:yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

俳壇

黒田 柿黒
 目の前の鼠にあくび猫うらら
 御仏も読経を枕うららけし
 小亀 稻生
 歌舞伎座の跳ねて終バス花明かり
 桜餅葉ごと食べよと母の言
 高部 糸行
 うららかに差して薄日の葉裏まで
 卒寿なほ「桜に錨」つばさ待つ
 波多野 敏治
 度忘れの二つ三つやうららけし
 けふも行く道変わらねど花は葉に
 八木 竜湖
 谷中を透きとほらせて初音かな
 恋ふ人を待つに似て鮎解禁日
 山下 波雲
 春眠やくらげに化けしπの文字
 遠富士の見えふらここの逆落とし
 粟島 三郎
 半生をのせて流るる花筏
 井垣 稻雀
 いつの間にか居眠る読書春の昼
 連翹の黄色のチューブ絞り切る
 八国山の俄にふくれうららけし
 出田 麦穂
 老いてなほ国の言葉や啄木忌
 蒼天に祈るがごとく白木蓮
 風間 青葉
 うららかや睡魔漂うペンの先
 小さき空小さき公園うららけし
 菊田 一平
 うららかや墓に家紋の抱き茗荷
 花まんた唐十郎の芝居来る